

令和5年渇水状況について(10月23日時点)

- ・以下の水系について状況を注視しています。
- ・四国地方整備局では、10月20日より渇水対策本部を設置しております。

凡例

状況注視 : — (渇水対策協議会等実施)

状況注視 : (渇水対策協議会等未実施)

信濃川水系高瀬川・北陸地方整備局

大町ダム渇水対策情報連絡会(9月13日)
(ダムへの流入量が低下傾向)

※大町ダム[F, N, W, P] 48% 10月23日時点)

神通川水系荒城川・岐阜県

※丹生川ダム[F, N, W, P](45%:10月16日時点)
⇒第3次節水(荒城川の流量が約7割減)を実施中

阿賀野川水系阿賀川・北陸地方整備局

阿賀川渇水情報連絡会(8月30日、10月6日)
(ダムへの流入量が低下傾向)

※大川ダム[F, N, A, W, I, P] (65% 10月23日時点)

江の川水系江の川・中国地方整備局

江の川渇水調整協議会幹事会(9月4日、13日)
(ダム貯水率の減少)

※灰塚ダム[F, N, W] (39% 10月23日時点)
⇒既得用水分の放流について20%削減を実施
(9月4日より)。

仁淀川水系仁淀川・四国地方整備局

仁淀川渇水調整協議会(10月19日)
(ダムの貯水率が低下傾向)

※大渡ダム[F, N, W, P] (42% 10月23日時点)
⇒1次節水(吾南用水および鎌田用水30%節水、
高知上水20%節水)(10月20日より)

鏡川水系鏡川・高知県

鏡川渇水調整協議会(10月11日、17日)
(ダムの貯水率が低下傾向)

※鏡ダム[F, N, W, I, P] (45% 10月23日時点)
⇒取水制限(流量を44.8%削減)(10月17日より)

物部川水系物部川・四国地方整備局

物部川渇水調整協議会(10月20日)
(ダムの貯水率が低下傾向)

※永瀬ダム[F, N, P] (52% 10月23日時点)
⇒1次節水(流量を20%節水)(10月21日より)

